

平成26年度

地域情報化セミナー in FUKUOKA

～成長分野における情報通信技術の利活用～

平成26年10月7日(火) 14:00～16:40(受付13:30～)

総務省九州総合通信局、農林水産省九州農政局、経済産業省九州経済産業局及び一般社団法人九州テレコム振興センターは、毎年連携して地域の情報化に関する動向及び取り組み事例等を紹介し、地域情報化の推進及び地域経済の活性化を図るためにセミナーを開催しております。

本年は、「成長分野における情報通信技術の利活用」をテーマにセミナーを開催いたします。是非ご参加下さいますようご案内申し上げます。

会場：福岡合同庁舎本館5階 中会議室
(福岡市博多区博多駅東2-11-1)

▼プログラム

▼14:00 開会

▼14:05～14:45 講演Ⅰ

「攻めのIT投資によるデータ駆動型(ドリブン)イノベーション創出」

経済産業省 商務情報政策局 情報経済課 係長 村田 正徳 氏

IoT(Internet of Things)が広がる昨今において、自動車、家電、ヘルスケア機器等に搭載されているセンサーから、様々な情報が収集されるようになり、これらデータを利活用した業務効率化・付加価値創出に企業が取り組み始めています。このような状況をチャンスと捉え、分野や組織の壁を超えてデータを共有し利活用する「攻めのIT投資」が、競争力強化につながるデータ駆動型(ドリブン)イノベーションを生み出すと期待されています。企業の取り組みを中心に紹介します。

▼14:50～15:20 講演Ⅱ

「災害時の『電力確保』まで想定した世界最先端のG空間防災モデルの構築について」

北九州市 総務企画局情報政策室 主任 塩田 淳 氏



北九州市では、平成25年10月から周辺4市町とGISの共同利用を開始しました。併せて、官民共同で地域情報ポータルサイト[G-motty(ジモツティ)]を開設しました。そのGIS基盤を利用して、総務省のG空間シティ構築事業における災害時の「電力確保」まで想定したG空間防災モデルの構築について紹介します。地域情報ポータルサイト[G-motty(ジモツティ)]<http://www.g-motty.com>

▼15:25～15:55 講演Ⅲ

「ITを活用した『アニマルウェルフェア』飼育の取り組み」

セブンフーズ(株) 代表取締役 前田 佳良子 氏

環境保全型、循環型農場の構築とともに、ストレスの少ない家畜の飼養管理「アニマルウェルフェア」に取り組んでいます。IT技術を活用した取り組み事例を紹介いたします。

▼16:00～16:30 講演Ⅳ

「オープンデータによる行政改革」

宮崎県 総合政策部情報政策課 システム最適化担当主幹 井上 英幸 氏

ビッグデータ時代に入り、行政機関には、所有するデータを機械判読可能な形式で公開するオープンデータの取組が求められています。オープンデータは、新たなビジネスの創出や、地域の活性化だけでなく、行政内部の効率化や業務改革にも繋がると期待されており、守りの情報政策から攻めの情報政策への大きな転換点と考えることができます。今回は、宮崎県のこれまでの取組の経緯と今後の展望をご紹介します。

▼16:40 閉会

定員100名 (申込みは裏面へ)

定員になり次第、締め切らせていただきます。